

# 地域の方言資料を活用した、 国語×算数×社会の 教科横断的な学習プラン

## ①国語

泉大津の方言資料を活用。

導入: 方言番付を見て知っている／聞いたことのある方言を探す。

展開: 数に関する方言を見つける(班活動)。

(例\_ようさん、せんど、あほほど、ぐっすら、えげつない、  
どっさり、べった、てんこもり、いっこも、ごっつい)



## ②算数

棒グラフの知識を使い、各班一つテーマを決め(食べ物、人に関するものなど)見つけて、数を数え、棒グラフを作成して特徴を分析する(班活動)。



## ③社会

『泉大津方言番付』中央に地域の神社や文化財についての記述があることに気づかせ、過去から現代に受け継がれている年中行事や暮らし・生活に関することや地域の歴史について考える(班活動)。

### 『泉大津方言番付』

<https://www.city.izumitsu.lg.jp/kakuka/koushitsu/hishokoho/tantougyoumu/houdou/reiwagannen/1565156585997.html>